

TEL 048-728-8169

平成25年3月期 第3四半期決算短信[日本基準](非連結)

平成25年1月30日

上場会社名 国際チャート株式会社

上場取引所 大

コード番号 3956 URL http://www.kcp.co.jp/

(役職名) 代表取締役社長 代表者

(氏名) 鈴木 道雄 問合せ先責任者(役職名)取締役 経営管理センター長 (氏名) 羽根田 治久

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の業績(平成24年4月1日~平成24年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

(1) 12 (1) (1) (1)								
	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	2,262	0.8	△32	_	△28	_	△36	_
24年3月期第3四半期	2,245	3.7	34	390.4	32	147.6	64	477.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△6.05	_
24年3月期第3四半期	10.82	_

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	2,776	1,068	38.5
24年3月期	2,818	1,118	39.7

(参考) 自己資本

25年3月期第3四半期 1,068百万円

24年3月期 1,118百万円

2. 配当の状況

-: HB - 47 ////	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭	
24年3月期	_	1.50	_	1.50	3.00	
25年3月期	_	1.50	_			
25年3月期(予想)						

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3月期の業績予想(平成24年4月 1日~平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

								(/01	
	売上	高	営業和	引益	経常和	刊益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	3,200	6.6	120	39.4	105	22.0	100	_	16.67

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	6,000,000 株	24年3月期	6,000,000 株
25年3月期3Q	60 株	24年3月期	60 株
25年3月期3Q	5,999,940 株	24年3月期3Q	5,999,940 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

スプログライス (1987年) 1982年 1982年

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(1)経営成績に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	2
(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1)四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、震災の復興需要等を背景に、景気は穏やかながら持ち直しの動きを見せているものの、デフレに加え欧州債務危機や中国等新興国をはじめとする海外経済の減速などにより、依然として先行きに対する不透明感は払拭できない状況が続いております。

このような状況下におきまして、当社は、産業用記録紙・検針紙のコスト競争力強化、既存顧客の深耕、医療分野への販売拡大に注力してまいりました。また、グループ企業との連携による流通・物流分野など今後成長が見込まれる領域への事業展開、当社が半世紀にわたり培った紙加工技術を駆使した差別化商品の開発・投入などに努めるとともに、リソースや資産の一層の効率化による収益力の向上に、鋭意努めてまいりました。

また、競合他社との厳しい価格競争が続くなか、販売・サービス体制の更なる効率化やエリア・マーケティング、マーケットニーズの深堀・共有化の強化、コスト構造見直し等に取り組んでおります。

この結果、当第3四半期累計期間の業績につきましては、売上高は前年同四半期比0.8%増の2,262百万円、営業損失は32百万円(前年同四半期は34百万円の利益)、経常損失は28百万円(前年同四半期は32百万円の利益)、四半期純損失は36百万円(前年同四半期は64百万円の利益)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は1,081百万円となり、前事業年度末に比べ2百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が211百万円増加したこと、受取手形及び売掛金が131百万円、商品及び製品が70百万円減少したことによるものであります。固定資産は1,694百万円となり、前事業年度末に比べ39百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が32百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、2,776百万円となり、前事業年度末に比べ42百万円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は778百万円となり、前事業年度末に比べ3百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が15百万円増加したこと、賞与引当金が28百万円減少したことによるものであります。固定負債は929百万円となり、前事業年度末に比べ11百万円増加いたしました。これは主に退職給付引当金が8百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、1,707百万円となり、前事業年度末に比べ7百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は1,068百万円となり、前事業年度末に比べ50百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失36百万円及び剰余金の配当17百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は38.5%(前事業年度末は39.7%)となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成24年10月31日の「平成25年3月期第2四半期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表 (1) 四半期貸借対照表

	前事業年度	当第3四半期会計期間
	刊事業千度 (平成24年3月31日)	(平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	165, 102	376, 8
受取手形及び売掛金	629, 041	497, 2
商品及び製品	153, 414	82, 6
仕掛品 TRANS	6, 830	9, 2
原材料	74, 191	71, 4
その他	56, 450	44, 8
貸倒引当金	<u>△237</u>	
流動資産合計	1, 084, 794	1, 081, 9
固定資産		
有形固定資産	1 500 650	1 570 0
建物	1, 563, 653 \triangle 1, 040, 553	1, 572, 9
減価償却累計額		△1, 066, 9
建物(純額)	523, 100	506, 0
構築物	115, 188	115, 1
減価償却累計額	<u> </u>	△88, 6
構築物(純額)	27, 919	26, 5
機械及び装置	1, 864, 884	1, 887, 8
減価償却累計額	△1, 635, 841	△1, 671, 9
機械及び装置(純額)	229, 043	215, 8
車両運搬具	4, 115	4, 1
減価償却累計額	△4, 101	△4, 2
車両運搬具(純額)	14	
工具、器具及び備品	314, 128	318, 0
減価償却累計額	△289, 318	△292, 7
工具、器具及び備品(純額)	24, 810	25, 2
土地	881, 366	881, 3
建設仮勘定	1,670	
有形固定資産合計	1, 687, 924	1, 655, 1
無形固定資産		
ソフトウエア	16, 647	11, 6
その他	2, 819	3, 7
無形固定資産合計	19, 467	15, 3
投資その他の資産		
投資有価証券	17, 219	14, 1
その他	11, 411	12, 4
了。 貸倒引当金	$\triangle 2, 117$	$\triangle 2, 7$
投資その他の資産合計	26, 513	23, 8
固定資産合計	1, 733, 905	1, 694, 3
資産合計	2, 818, 700	2, 776, 2

		(単位:千円)
	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	636, 389	651, 733
未払法人税等	3, 941	2, 367
賞与引当金	28, 642	_
役員賞与引当金	2, 653	_
その他	110, 618	124, 588
流動負債合計	782, 245	778, 690
固定負債		
繰延税金負債	267, 634	266, 721
退職給付引当金	618, 273	627, 086
役員退職慰労引当金	6, 552	9, 835
資産除去債務	1,730	1, 744
その他	23, 851	23, 851
固定負債合計	918, 041	929, 238
負債合計	1, 700, 286	1, 707, 928
純資産の部		
株主資本		
資本金	376, 800	376, 800
資本剰余金	195, 260	195, 260
利益剰余金	548, 609	494, 292
自己株式	△29	△29
株主資本合計	1, 120, 640	1, 066, 323
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2, 226	2, 014
評価・換算差額等合計	△2, 226	2,014
純資産合計	1, 118, 413	1, 068, 337
負債純資産合計	2, 818, 700	2, 776, 265

(3) 6 (1) 3) 35 (1) (3)		(単位:千円)
	前第3四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	2, 245, 811	2, 262, 826
売上原価	1, 576, 009	1, 678, 136
売上総利益	669, 801	584, 690
販売費及び一般管理費	635, 009	617, 500
営業利益又は営業損失(△)	34, 792	△32, 810
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	410	436
受取手数料 2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.	883	870
為替差益	-	1, 635
保険解約返戻金 その他	221	1, 517 311
営業外収益合計	1, 519	4, 773
営業外費用	1, 319	4, 773
支払利息	5	_
為替差損	2, 582	_
その他	795	189
営業外費用合計	3, 384	189
経常利益又は経常損失 (△)	32, 927	△28, 226
特別損失		
固定資産処分損	4, 177	406
投資有価証券評価損		7, 811
特別損失合計	4, 177	8, 217
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	28, 750	△36, 444
法人税、住民税及び事業税	1, 389	1, 400
法人税等調整額	△37, 535	$\triangle 1,527$
法人税等合計	△36, 145	△126
四半期純利益又は四半期純損失(△)	64, 895	△36, 317

- (3) 継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。